

平成 28 年度広島市まちづくり市民交流プラザ運営委員会 第 2 回運営委員会 会議録

日 時 平成 28 年 10 月 3 日(月) 16 時 30 分～18 時 30 分

場 所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)南棟 4 階協議室

出席者 (委 員) 柿本委員長、脇谷副委員長、阿部委員、弘中委員
(プラザ) 津田館長、樋口主任、中森主事

議事及び会議要旨

議事 1 平成 28 年度事業の進捗状況について

事務局から、平成 28 年度事業の 9 月末現在の実施状況を報告し、意見が交わされた。

- ・新しい生きがい発見講座の参加者はどのような人たちか。
 - 大半は定年退職後の男性である。
 - パソコン講座の参加者は減少傾向にあり、ニーズの変化を感じる。
- ・市民活動をする人たちにとってパソコンは必要不可欠なので、市民活動に役立つような内容のパソコン講座を開催するとよいのではないか。様々なソフトの使い方や OS のバージョンアップに対応する技術習得ができればよい。
- ・参加者アンケート等を使って、今後のパソコン学習に関する要望を把握していく必要がある。
- ・市民活動団体運営支援講座では、助成金の申請方法を学習しているが、どのような人が参加しているのか。
 - 活動をはじめて間もない団体もいれば、数年活動している団体など様々。助成金申請の具体的なノウハウやポイントなど具体例を示して説明してもらえるため好評である。
- ・ひと・まち広島未来づくりファンド Hm 2 (ふむふむ) との連携を考えてはどうか。ふむふむの助成金申請をする団体にプラザの講座を案内するとよい。
- ・ひろしま紙芝居大会は今年第 1 回を開催し好評だったということなので、来年以降も継続して取り組んでほしい。
 - ・入館者数はどのようにカウントしているのか。
 - 南棟・北棟の入口にそれぞれカウンターを設置している。
 - ・フリースペースの利用状況はどうか。
 - 利用人数については大きな変化はない。個人学習席が昨年の間仕切り設置後多少増えているぐらいである。

議事 2 まちづくり市民交流フェスタ及び人材バンク 20 周年記念事業について

事務局から、平成 28 年度まちづくり市民交流フェスタ及び人材バンク 20 周年記念事業の概要について説明し、意見が交わされた。

- 空いている部屋・スペースの活用アイデアがあれば提案いただきたい。北棟 6 階ロビーにカフェがあるとよいのではないかと考えている。その他、カーブ紙芝居の展示をロビーで行うなど検討

している。

- ・カープの選手を招くことはできないか。今年カープが優勝したので、多くの市民に集まってもらえるよい機会になるのではないか。
- 参加団体からフェスタを盛り上げるための様々なアイデアが出てきている。可能なものはすべて実施したい。館内ウォークラリーについては、人材バンク登録者の方が似顔絵ウォークラリーの実施を提案され、具体的な方法を検討されている。上映会を行う2団体は共通入場券の発行について相談中である。
- 今後、新聞社等へも広報依頼を行いたい。
 - ・フェスタの幟を作って早めに施設周辺に立てておくとよい。
 - ・詳細な内容が掲載されているパンフレットを早めに作成して、公民館まつりなどで配布してもらえるとよい。
- 運営スタッフや当日のボランティアスタッフを募集している。思い当たる人材がいればご紹介いただきたい。ボランティアスタッフの募集チラシを作成し、各大学をとおして学生に呼びかける予定である。
 - ・色々な大学がフェスタに関わってくれるように、毎年少しずつ声かけをして広がっていけばよいと思う。

【次回の運営委員会】

平成29年2月7日（火）午後4時30分～6時30分 予定

閉会